



だっこ通信 第31号

2023. 2月発行



① だいじょうぶ・② つながる・③ そだて



あるある話「見守るってどういうこと？」

子どもが「〇〇をやりたい」と言ってきた時、「頭から否定せずに、まずは肯定してあげよう」とか「見守ってあげよう」などと言いますよね。では、どんな風に接したら良いのでしょうか。

「黙って見ている」「好きなようにさせておく」とは違うし……。



こうしたらうまくいくのにと思っ
てついつい口を出したり、手
伝ってあげたりしてしまうん
だけ……。

★本日のお題

子どもの「やりたい」は成長のチャンス



ポイント① 親は子どもの応援団

まずは子どものやりたい気持ちを尊重し、「〇〇したいんだね」のような受け止める言葉をかけましょう。好きなことややりたいことを通して、親子でいっしょに喜んだりワクワクしたり……そんなステキな時間をもつきっかけになるかもしれません。



ポイント② 失敗こそ成長のチャンス

初めから上手にはできないもの。うまくいかないからこそ、考えるようになります。危険がない限り、子どもができることは任せてみましょう。失敗しても怒らないこと。失敗したときこそ、成長のチャンス！大人からの「どうすればよかったのかな？」「次からはどうする？」などの声かけが、考えるきっかけとなります。

ポイント③ 危ないこと・人としてやってはいけないことはしっかり注意！

いくら子どもがやりたいと思っても、それが危険なことや人としてやってはいけないことであれば、制限をかけたり注意したりするのは大人の役目です。子どもにとってはそういう経験が、ルールを覚えたりよし悪しの判断を身に付けたりする学習の場になっていきます。



発行者：さくら市生涯学習課(担当 鈴木)